

学校支援コーディネーターを核とした学校運営協議会の推進

1 学校規模等

- ・通常学級3、特別支援学級1、計4学級 全校児童25人
- ・浜松市北部に位置する山間の自然豊かな町の1小1中（水窪中学校）の学区である。昔ながらの伝統行事が多く継承されている素朴な土地柄で、学校教育にも大変協力的であり、幼・小・中が合同で運動会を開催するなど、地域ぐるみの教育活動を進めている。浜松市教育委員会が全市を挙げてコミュニティ・スクールを推進する中、推進モデル校に指定され早期から実践を積み重ね、成果を上げている。

2 設置関係

- ・設置開始時期 推進モデル校指定 平成29年度
中学校との合同協議会発足 令和元年度
- ・行政関係部署 浜松市教育委員会 教育総務課地域連携グループ
- ・学校運営協議会委員
民生委員長、民生・児童委員、元健全育成会副会長、健全育成会会長、放課後子ども教室代表、地域サポーター代表、地域サポーター、幼稚園教諭、元学校支援コーディネーター、学校支援コーディネーター、小学校PTA会長、中学校PTA会長 (計12名)
- ・学校 小・中の校長・教頭、CSディレクター（小中2校兼務） (計5名)
【総計17名】
- ・選任方法 地域住民、保護者、学校運営に資する活動を行う者、その他校長が適当と認める者の中から校長が選任し、教育委員会に推薦する。

3 当日の視察より

(1) 視察内容

- ・浜松市教育委員会 教育総務課（地域連携グループ長・指導主事）からの説明
- ・水窪小学校（校長・教頭・学校支援コーディネーター）からの説明

(2) 浜松市教育委員会の取組

① 学校運営協議会設置状況

H28よりモデル校を設置。
全小中学校を3名の指導主事
で分担。R6には完全設置。

年度	R2	R3	R4	R5
設置校数	51校	76校	130校	140校
	小 35校	小 54校	小 92校	小 96校
	中 16校	中 22校	中 38校	中 44校
設置率	35.4%	52.8%	90.3%	97.2%

② 協議会委員について

- ・1協議会10人以内（2以上の学校で一つの協議会を置く場合は15人以内）
- ・任期は3年。再任は1回限りとする。（最長6年） ※報酬：2,000円／1会議

- ③ 浜松市のコミュニティ・スクールの特徴
- ・学校支援コーディネーター（学校と地域のつなぎ役）の配置
協議会ごとに 360 時間／年（2校以上の学校で一つの協議会を置く場合は 540 時間／年）を措置 ※報酬：1,000 円／時
 - ・CSディレクター（会計年度任用職員）の配置
※資料・会議録等の作成、意見集約、情報発信など、事務作業を担当
 - ・はままつ人づくりネットワークセンターの設置 ※市が人材登録・管理を行う
- ④ 運営状況ならびに成果（○）と課題（★）
- ・R5は、CS担当教職員、CSディレクター、学校支援コーディネーター、協議会会長、校長、教頭等を対象とした研修会を年9回実施。
 - ・各校CSからの意見申出は、特になし。人事に関する個別案件は受け付けない。
- 制度の理解も深まり、教育活動の充実につながっている。また、教員の負担軽減や子どもと向き合う時間の確保につながっていると認識する教員が増えている。
- ★協議会によっては、委員の経験年数や地域差による格差が見られる。

(3) 水窪小学校の取組

- ① CS設置に向けて
自治会連合総会での説明、地域住民への回覧、学校だより等で周知
- ② 運営状況ならびに成果（○）と課題（★）
- ・協議会立ち上げ以前から学校地域サポーター制度が確立しており、地域と連携・協力した教育活動を展開している。R5は22名の登録があり、学校支援コーディネーターを連絡役として三つのグループに分かれて活動している。
- 学校支援コーディネーターの選任がかぎとなる。機動力のある方がよい。
- ★1年で委員が交代することによる運営の難しさや会議のマンネリ化が課題。

4 水窪小学校学校運営協議会年間計画概要 ※協議会開催日には、授業参観を実施

	事業等		事業等
4月	地域サポーター打合せ会、たけのこ掘り他	10月	稲刈り
5月	第1回運営協議会、田植え、探検ハイク他	11月	さつまいも掘り、山歩き他
6月	じゃがたほり、クラブ活動他	12月	第3回運営協議会、釜炊き体験他
7月	第2回運営協議会	1月	
8月		2月	第4回運営協議会
9月	そば種まき、水窪音頭指導他	3月	

5 視察所感

学校に協力的な地域性に加え、暮らしやすい地域づくりを目指す特定非営利活動法人まちづくりネットワークの理事長を学校支援コーディネーターに選任し、強力な支援体制ができています。市の主導で体制が整備されており、委員の研修会やコーディネーター同士の情報共有の機会もあり、各協議会の主体的な取組が成果を上げている。